



A KIYOSHI KUROSAWA FILM

カ ル マ

CHAR SMA

監督・脚本 黒沢 清

1999年カンヌ国際映画祭正式出品作品

役所広司 池内博之 大杉 漣 洞口依子 風吹ジュン

製作:日活株式会社/キングレコード株式会社/東京テアトル株式会社 配給:日活株式会社/東京テアトル株式会社

Illustration: MAKOTO AIDA, courtesy of THE MUSEUM OF MODERN ART, CO. LLC. © 1999, B.F. STRAUSS & SONS, INC. KUROSAWA

世界の法則を回復せよ

1999年カンヌ国際映画祭正式出品作品
 第53回エンバラ国際映画祭正式出品作品 / 第24回トロント国際映画祭正式出品作品
 第29回ロッセッタム国際映画祭正式出品作品 / 1999年台北国際映画祭正式出品作品

CHARISMA

カリスマ

CAST
 役所広司
 池内博之
 大杉 漣
 洞口依子
 風吹ジュン

STAFF
 製作総指揮 中村雅哉 池口頌夫
 企画 吉田 達 鶴野新一 有吉 司
 プロデューサー 神野 智 下田淳行
 アシスタントプロデューサー 山内拓哉 盛 夏子

監督・脚本 黒沢 清

撮影 林淳一郎 / 照明 豊見山明長 / 美術 丸尾知行
 録音 井家真紀夫 / 音楽 ゲイリー・芦屋 / 編集 菊池純一

(1999年 / カラー / ビスタサイズ / 103分)

製作協力 / 株式会社ツインズ 製作 / 日活株式会社、キングレコード株式会社、東京テアトル株式会社 配給 / 日活株式会社、東京テアトル株式会社

20世紀の黙示録を示唆するべく未体験“NEOホラー”が誕生した!

神秘的な森を舞台に、共生・共存という人間の倫理問題、人間が意識下で求める本物の自由の形をテーマに描いた人間ドラマ『カリスマ』。

“世界の法則を回復せよ”という謎のメッセージを受け取った主人公の刑事・藪池五郎が、ふらりと訪れた森の中で出会った1本の木。この森は、この木の根から分泌される毒素により、壊滅の一途を辿っているという。生かすか、殺すか、いや共存はありえないのか? 「あるがままにだ…」いつしかカリスマと同化した藪池が導く世界の法則とは…?

独特の語り口で終末を予感させる衝撃のラストまで観るものを引き込んで離さない。人間の奥に眠る本能を呼び覚まされているような、認識する間もなく陥れられる不安が全編に渦巻く未体験“NEOホラー”が誕生した!

'99年カンヌ国際映画祭に出品し、フランス先行ロードショーをはじめ、「カリスマ」は世界が絶賛!

1999年秋、パリをはじめフランスの各地で、黒沢 清監督作品が上映された。「CURE キュア」のフランス公開、黒沢作品特集上映、そして「カリスマ」の先行ロードショー(99年12月8日封切)で華を飾る。

この秋のフェスティバルでの日本映画特集は、1996年の北野 武監督、1997年の大島 渚監督に次ぐ3人目。フランスでは、“クロサワ”といえどももちろん、故黒澤 明監督を意味していたが、ここにきて“クロサワ”は、黒沢 清監督を意味するといっても過言ではなくなった。



1999年カンヌ国際映画祭 監督週間・プレス評

<感動と官能>

○彼の映画はフランシス・ベーコンの絵のようだ。登場人物の性格は計り知れず、物語は何通りにも解釈できる。美的表現は冷たく、かつ同時に感動と官能に溢れている。

○そろそろフランスももう一人のクロサワを発見してもいいころだ。
 キャロリーヌ・ジュールゲンソン / フィガロ紙 5月17日付

<哲学の黒い木 寓話かホラー映画か、終末の悲劇を描く>

○ジュール・ロマンは、田舎に対して“日中は退屈し、夜は恐ろしい”ところと表現している。黒沢清の描く田舎は決して退屈することはないが、夜も昼も恐ろしい。『カリスマ』は、カンヌ映画祭で紹介された映画の中で最も不安をかきたてる映画だ。

○近代映画には類を見ない終末前の時代を表す悪夢絵図である。
 ジャン・フランソワ・ロジェール・モンド紙 5月19日付

「カリスマ」ホームページ <http://www.nifty.com/charisma/>



4月29日(土)GWロードショー!

特別鑑賞券 ¥1500(税込)絶賛発売中!(当日一般 ¥1800の処)
 劇場窓口・チケットぴあ・ローソンチケット・各プレイガイドにてお求め下さい。
 劇場窓口でお求めの方には特製ポストカードプレゼント!

黒沢清監督特集レイトショー 連日夜8:40~(日曜休映)	
4/22→26	「神田川 淫乱戦争」
4/27→5/1	「ドレミファ娘の血は騒ぐ」
5/2→5	「地獄の警備員」
5/6→9	「CURE キュア」
5/10→12	「ニンゲン合格」

シネマアルコ梅田

御堂筋沿い・東映会館南となり tel.06-6343-1691
 連日 12:25 2:30 4:35 6:40